

自昭和十九年九月一日
至昭和十九年九月三十日

陣中日誌

22697

沖港

假編獨立隻砲兵第百大隊第二中隊第二小隊

九月一日

晴
邊名地

作美台及新行橋ニ於テハ夫々古賀少尉及河村中尉

ノ指揮ヲ以テ前日ノ作業ヲ續行ス

新井軍曹ハ依然代探運搬作業ニ任ズ

隊長ハ新行橋及作美台毎ニ作業ノ中間点檢及現地

指導ヲ實施ス

作業員參加數一三三名

緊急動員令ニ依リ出動セルモノナルモ疾病ニ依リ無

届缺勤或ハ代理者ヲ提出スルモノアリ

其ノ都度正式ノ手續ヲテス如ク指導ス

九月二日

晴
邊名地

作美台ニ於テハ古賀少尉指揮ノ下ニ掩蓋構築作業

ヲ實施ス一部ヲ以テ坑道ノ掘進作業ヲ續行ス

新行橋ニ於テハ角田伍長並ニ吉彌候部伍長ノ指揮

ヲ以テ前日ノ作業ヲ續行ス

左分隊ノ位置ハ岩板層依然厚クシテ着シキ作業ノ
進捗ヲ見ズ約一立方米ヲ掘開シ得タルノミ
河村中尉ハ美田部隊ニ於ケル駐父地會報ニ出席ス
西々二日左ノ如シ

- 一 軍ノ指示(傳達)事項
- 二 軍司令官ニ對シ缺禮スルモノアリ注意ヲ要ス
- 三 未ダ民家ニ入ル者アリ注意ヲ要ス
- 四 自動車運行頻繁トナリツツアリ速度並ニ操縦
規定ヲ嚴守ノコト
- 六 荷物集積所ヨリ品物(主トシテ酒保品)ヲ持出
ス者アリ嚴罰ニ処ス
- 二 軍心兵隊要望事項
- 五 兵使役中ノ者ニシテ禪ノモノアリ風紀上注意ヲ要ス

陣中日誌用紙

陸軍



三 旅團ヨリ傳達事項

軍紀

- 一 歩行時勇健^注邁進ノ概ナキモノアリ
- 二 夜間ノ兵外出ニ於ケル敬禮對應動作不良ナリ
- 三 敬禮ハ實施スルモ嚴正ナラザルモノアリ
- 其ノ他

三 自動車ノ前燈ノ透光覆及偽裝實施專アリ
石原技術伍長ハ鐵工兵四名ヲ指揮シ土工工器修
理作業ニ任ズ

平日命令第九號

一 平山隊日日命令

- 陸軍准尉 高田由之介
- 同 軍曹 佐藤桂吉
- 同 上等兵 小島政平

九月二日

同 一等兵 松野富吉
 同 森吉喜三郎
 事務連絡 爲本日ヨリ一泊二日ノ予定ヲ以テ那霸
 市大隊本部へ出張ヲ命ズ
 但シ往復ハ官用自動車ニ依ルベシ
 高田准尉以下五名ハ〇八〇〇出發ス
 皎々タル中秋ノ明月下一九〇〇ヨリ演藝會ヲ實施ス
 現在員一〇一名
 高田准尉以下ハ大隊本部ニ連絡シタル後那霸
 兵站指是旅館ニ在リ
 奥村兵長派遣中

陣中日誌用紙

陸軍

九月三日 晴
 作美台及新行橋ニ於テハ夫々古賀少尉及河村中尉ノ指
 揮ヲ以テ前日ノ作業ヲ續行ス
 軍司令部參謀部松下大尉事務連絡ノ爲来隊ニ要
 談ノ後隊長ノ案内ニ依リ新行橋及作美台ヲ一巡ス

獨混日命五十七號

一五〇〇獨混成第十五聯隊日命第五十七號ヲ受領ス
 要旨左ノ如シ

日命第五十七號

獨立混成第十五聯隊日命令

九月三日 一五〇〇

一 明日日出征家族及遺家族植付援助ノタメ
 ノ如ク兵力ヲ差出シ各先任者ヲ引率ヲ以テ〇八〇〇迄
 ニ各區長定前ニ到ルベシ

左記

邊名地 平山隊三〇名 通信二〇名

平日命十號

平日命第十號

平山隊日々命令

九月三日一六〇〇
邊名地

一古賀少尉ハ作美台要員中十名ヲ河村中尉ハ新
行橋要員中二十名ヲ差出シ先任者ノ指揮ヲ以
テ〇八〇〇區長宅前ニ集合シ其ノ指示ヲ以テ出征
家族及中退族ノ植付作業ニ協力セシムベシ
二平日命第九號中一泊二日ヲ二泊三日ニ改ム
現在員隊長以下一〇一名

高田准尉以下前日ニ同ジク那覇ニアリ
奥村兵長派遣中

陣中日誌用紙

陸軍

九月四日

晴
邊名地

小野山兵長以下二〇名増産援助ノ爲植付作業ニ協
カス

同趣旨ニヨリ作業ノ参加ハ中止セシメラ以テ兵員ノミラ
以テ作美台新行橋共夫々重点タル抗道掘進及火
砲掩体構築作業ヲ實施ス

左分隊砲車位置作業依然遅々タリ
大隊本部ヨリ平野少尉以下十二名木枝伐採ノ爲本部
方面ニ出張シ當隊ニ於テ宿泊ス

一九三〇高田准尉以下五名無事ニ歸隊ス
現在員隊長以下一〇六名
奥村兵長派遣中

九月五日
晴
邊名地

一般ニ作業ヲ中止シ休養ス
此ノ間兵器ノ手入整備ヲ實施ス

隊長ハハコ事務連絡ノ為旅團司令部ニ至リ
ハコ歸隊ス
古賀少尉ハ中村伍長以下一五名ヲ指揮シ糧秣ノ
受領運搬ニ任ズ

九月六日
晴
邊名地

作美台ニ於テハ古賀少尉指揮シ伐採セル木材ノ運搬ト
併行シ前日ノ作業ヲ續行ス檢査作業ハ進捗シツツ
アリ本日迄ニ於ケル坑道兩通路ノ掘進量約八米ナリ
新行橋ニ於テハ河村中尉指揮シ器材用坑道一個(完
成シ人員用及糧秣掩体ノ掘進ハ續行中ナリ)
平野少尉以下ハ大宜味ニ於テ伐木伐採ノ為本日出發
ス

現在員隊一〇六名

奥村兵長派中

陣中日誌用紙

陸軍

九月七日
晴
邊名地

作美台及ニ新行橋共前日ノ作業ヲ續行ス
一三〇〇高田准尉ハ渡久地波止場ニ至リ旅團司令部ノ
江口中尉ヨリ糧秣ヲ受領シハコ運搬ヲ完了ス
是ヲ以テ約六ヶ月分ノ糧秣集積ヲ完了セリ
一八〇江口中尉事務連絡ノ為當隊ニ到リ二一三〇歸
還ス

九月八日
晴
邊名地

邊名地既宿以來第二回ノ大詔奉戴日ナリ
獨混一五作命第三三號ヲ受領ス要旨左ノ如シ
本部地區隊命令
一假編獨立重砲兵第百大隊主力ハ九月十日島尻郡
豊見城村ニ於テ試験射撃ヲ實施ス
二平山大尉ハ本日ヨリ四泊五日ノ豫定ヲ以テ具知志
ニ到リ右試験射撃ヲ實施シ地區隊ノ為

戦闘資料ヲ蒐集スベシ

本部地區隊長 美田大坂

九月九日 平日命令第十一號

晴

邊名地

平山隊日日命令

軌道九日、
邊名地

一本職試驗射撃事實視ノ爲本日ヨリ四泊五日ノ豫定
ヲ以テ那霸市大隊本部ニ出張ス

但シ往路ハ官用自動車トス

陸軍上等兵 山崎富司

二 本職出張ニ隨行ヲ命ズ

但シ往路ハ官用自動車ニ依ルベシ

陸軍准尉 高田由之介

同 兵長 田中貞雄

同 上等兵 長田弘

陣中日誌用紙

陸軍

同一等兵 森吉喜三郎

事務連絡ノ爲本日ヨリ一泊二日ノ豫定ヲ以テ那霸

市大隊本部ニ出張ヲ命ズ

但シ往路共官用自動車ニ依ルベシ

四 自九月九日 至九月十日 過 番勤務者

省 略

五 省 略

作美台ハ前日ノ作業ヲ續行シ坑道西通路ノ掘進量約

十一米ニ達ス

新行橋ハ前日ニ引續キ作業ヲ續行ス

一〇〇〇副官會同アリ上山曹長出席ス

現在員 河村中尉以下一〇〇名

隊長以下六名那霸ニ出張シ眞和志國民

學校ニ在リ
奥村兵長派遣中

九月十日
晴
邊名地

作美台新行橋共ニ前日ノ作業ヲ續行ス
〇九〇隊長以下糸満尾崎隊ニ到リ事務連絡ノ
後高田准尉以下四名無事ニ二〇〇歸隊ス
途中旅團ニ立寄消耗品ヲ受領ス
現在員、河村中尉以下一〇四名
隊長ハ糸満尾崎隊ニ在リ
山崎上等兵大隊本部ニ於テ中樞突起員ノ
疑ヒアリテ醫務室ニ在リ
一三〇第一八八〇三部隊ニ入院ス
奥村兵長派遣中

陣中日誌用紙

陸軍

九月十日
晴
邊名地

作美台新行橋共前日ノ作業ヲ續行ス
〇九〇河村中尉ハ隊長會同ニ出席ス
軍司令部ヨリ作戦主任參謀八原大佐作戦主任内
田少佐ヲ伴ヒ放列陣地狀況實視ノ後歸環サル
本日中村伍長以下三名美田部隊ハ暗號教育ヲ爲
派遣ス

九月十日
晴
邊名地

作美台新行橋共前日ノ作業ヲ續行ス
現在員、河村中尉以下一〇二名
隊長ハ名護ニ在リ
鈴木上等兵渡邊一等兵美田部隊ニ在リ
山崎上等兵第一八八〇三部隊ニ入院中
奥村兵長ハ派遣中

九月十三日
晴
作美台ニ於ケル坑道作業ハ逐次進捗シアリ
新行橋ハ前日ノ作業ヲ續行ス
一二〇〇古賀少尉以下四名糧秣受領ノ爲即日歸隊
ノ豫定ヲ以テ名護ニ出張ス
一八四〇古賀少尉以下歸隊ス
隊長ハ名護ニ於テ動員署並ニ旅團トノ事務
打合セヲ終ヘテ歸隊ス
現在員隊長以下一〇三名

山崎上等兵第八八〇三部隊ニ入院中
鈴木上等兵渡邊一等兵美田部隊ニ在リ
奥村兵長派遣中

陣中日誌用紙

陸軍

九月十四日
晴
作美台新行橋共前日ノ作業ヲ續行ス
本日緊急動員令ニ依ル青年學校女子ニ七名参加ス
現在員 前日ニ同シ

九月十五日
雨
隊長ハ朝禮ニ際シ左記命令ヲ口達ス
平作命第六號

平山隊命令
九月十五日 〇七〇〇
邊名地

平作命第六號

- 一敵進攻ノ公算ハ逐次増大シツツアリ
- 二隊ハ明後十七日ヨリ晝夜兼行ヲ以テ陣地構築作業
- ニ從事シ放列陣地ノ諸施設特ニ砲車位置ノ工事ヲ
- 飛躍的ニ促進セシメ成ル可ク速カニ作戰準備ヲ完
- 了セントス
- 三作業人員部署細部ニ関シテハ河村中尉ヲシテ指示セシム
- 四作業間勉メテ給養ノ向上ヲ圖ルモノトシ放列長ハ小

平日命第十二號

平日命第十二號

平山隊日日命令

九月十五日
陸軍省
地

一、明十七日より當分の間諸勤務ノ要領ヲ左記ノ如ク変更

左記

一、衛兵勤務

一、服務期間 一週間連續服務トシ交代時刻八日曜

日一八〇トス

夜食ノ支給ニ就キ計画實施スヘシ
五、火砲ノ陣地進入ハ遅クモ九月三十日迄ニ完了セシムベク
全作業ハ十月下旬中ニ完成セシムベシ
六、放列陣地ノ作業概成ニ至ル間一時觀測所ノ作業ヲ中
止ス
七、予ハ適時現地ニ在リ
隊長 平山大尉

陣中日誌用紙

陸軍

2. 假眠 夜間ハ三分ノ一、晝間ハ二分ノ一ノ假眠ヲ許ス

二、週番勤務

1. 士官、下士官、上等兵ハ週番勤務トシ

成ル可ク事務、兵器、經理關係者ヲ以テ之ニ充ツ

2. 兵呼要領ニ就テハ別命ス

三、當番勤務

1. 將校室、事務室 最大限一名残置

2. 炊事 最大限四名残置

四、週番勤務 九月十六日ノ間

省略

右ニ基キ河村中尉ノ指示セル人員部署ノ細部左ノ如シ

一、編成別紙ノ如シ

二、作業時限 第一次 四八〇—一六〇

第二次

一六〇〇—二四〇〇

第三次

〇〇〇〇—〇八〇〇

三、當初甲班ハ第一次乙班ハ第二次丙班ハ第三次

作業ニ任ジ各班毎ノ交代ハ〇八〇〇、一六〇〇、〇〇〇〇現

地ニ於テ實施スルモノトシ死節時ナカラシムベシ

四、約一週間毎ニ各班ノ作業時限ヲ一巡繰上ゲ交代ス

ルモノトス

作美台ニ於テハ新井軍曹指揮ノ下ニ一時作業ヲ中止

スルモ差支ナキ如ク作業ヲ補備シテ一致落ヲ耐クル

ト共ニ偽装ヲ實施ス

作美台ノ作業ハ掩蓋作業概成シ人員用棲息掩

蔽部ハ通路完成シ本体ノ作業ニ着手セントシツ、アリ

新行橋ニ於テハ前日ノ作業ヲ續行ス

作業人名表

甲班

新井重曹 × 中岡兵長 × 小林上等兵 中澤兵長 川村弘 福田繁
 小田桐重曹 × 小野山兵長 井口賢 桑原上等兵 中川榮一
 山崎兵長 江原高三 × 並澤上等兵 × 石崎力藏
 本林上等兵 森島政治 中村澤次郎 江幡洋 鈴木章三
 × 小川上等兵 大塚茂 薄井盛恭 森田幹夫 小林製米治

乙班

角田伍長 × 諏訪上等兵 × 松下上等兵 小倉秀雄 佐藤上等兵 長田上等兵
 谷口留夫 木村祐吉 大菅廉三 山口園二 武田甲子夫
 × 鶴野上等兵 大野宗一 中里信 野村哲 工野義一
 小泉上等兵 富田茂男 市川道一 市川定一 河野健一郎
 鈴木幸太郎 秋里三夫 中崎清
 × 工藤覺治 武曾信義 木村上等兵

丙班

吉備候前儀 × 須崎上等兵 田島盛壽 小林範男 内田富作 田丸上等兵
 松田上等兵 吉田敏男 石橋上等兵 中興長
 神原上等兵 園田利行 × 川並上等兵 港合兵長
 島光上等兵 × 小柳園四郎 大村一夫 小島上等兵
 佐々木紀一 × 鈴木正 須田國雄 森古喜三郎
 野口久義 江崎勝喜 太田義雄 吉原上等兵 松野重吉

火工

金井重曹

宮岡上等兵

石原伍長

中山喜代松

稀代重曹

相澤上等兵

山添寛治

鈴木清二郎

伊藤仁郎

永井武一

尾島友勝

戸塚信一

岡田喜一郎

越前清一

坂野真

佐藤重曹

山崎上等兵

梅澤上等兵

中村伍長

入室

衛生兵 分派遣

備考

× 特殊技能者ヲ示ス
 ○ 當番助手自動車手ヲ示ス

印 勤務者ヲ示ス

渡辺 15名

27名

27名

25名

陸軍一等兵 森吉喜三郎

糧秣受領並ニ事務連絡ノ為即日歸隊ノ目的ヲ以テ名護町ニ出張ヲ命ス

但シ往復ハ官用自動車ニ依ルベシ

四、陸軍少尉 古賀 隆

任陸軍中尉 (九月十五日附)

現在員 前日ニ同ジ

九月十七日

晴時々曇

本日緊急動員令ニ依ル作業員總員二五六名参加ス
隊長ハ旅團ヘ命令受領ニ赴ク

邊名地 中村伍長ハ經理業務實習ノ為四泊五日ノ予定ヲ以テ

大隊本部ヘ出張ス

高田准尉以下四名旅團ヘ糧秣及ビ消耗品ノ受領ニ至リ

一五〇〇歸隊ス

陣中日誌用紙

陸軍

平作命第六號ニ基キ作美合ノ作業ヲ中止シ本日ヨリ新行
橋作業ニ全カヲ傾注ス

夜間作業ハ先ツ右分隊掩砲所ヨリ着手セリ

昨日ノ雨ノ為陣地一部崩壊シ其ノ整理ヲ實施ス

諸坑道ノ入口ハ垂直ニ切下グルハ土質ニヨリ不適當ナリ

某角度ヲ持タシムルヲ要ス

一四〇〇 獨混四旅作命第二七號ヲ受領ス要旨左ノ如シ

獨立混成第四旅團命令

一 軍ハ重大決バヲ以テ遠ニ航空作戰準備ヲ完成ス

二 旅團ハ球作命甲第四三號ニ基キ伊江島飛行場

建設任務ヲ第十九航空地区區司令官ヨリ継承シ九

月三十日迄ニ之ヲ完成セントス

六旅團砲工兵隊及重砲兵隊ハ現任務ヲ續行スベシ

現在員 河村中尉以下一〇一名

獨混四旅作命
第二七號

隊長ハ名護ニ在リ
 鈴木上等兵渡邊二等兵美田部隊ニ在リ
 中村伍長及ビ奥村兵長派遣中
 山崎上等兵入院中

九月十八日
 晴後雨
 邊名地

〇八〇高田准尉以下四名昨日未ノ雨ノ為崩壊セル海岸
 道ノ補修ヲ援助ス
 隊長ハ〇九〇〇名護ヨリ歸隊ス

獨混四旅作命
 第三〇號

美田部隊命令ニヨリ當隊ハ現任務ヲ續行ス
 一九〇獨混四旅作命第三〇號ヲ受領ス要旨左ノ如シ
 獨立混成第四旅團命令
 一伊江島飛行場設定整備ニ関スル軍隊區分別紙ノ
 如シ
 二各部隊ハ別冊伊江島飛行場緊急設定整備要綱ニ基

陣中日誌用紙

陸軍

伊江島作業
 援助ノ編成
 任務

キ作業ヲ實施スヘシ
 三重砲兵中隊長ハ速ニ將校一牽引車ニ一操縦手共
 ヲ伊江島旅團司令部ニ差出シ第六作業隊トナス
 ヘシ
 但シ輸送ニ関シテハ在渡久地曉部隊ト協定スヘシ
 旅團長 鈴木少將
 獨混四旅作命第三〇號別紙抜萃
 第六作業隊
 長
 重砲兵中隊ノ一部(牽引車ニ)
 第五第六作業隊ハ旅團ニ於テ直轄使用ス
 但シ使用ニ関シテハ其ノ都度指示ス
 現在員 隊長以下一〇二名
 鈴木上等兵 渡邊二等兵 美田部隊ニ在リ

中村伍長及ニ奥村兵長派遣中
山崎上等兵入院中

九月十九日

前日ノ作業ヲ續行ス

晴

邊石地

大隊本部ヨリ河並技術軍曹兵器狀況視察ノ為ニ泊

三日ノ予定ヲ以テ來隊ス

現在員 前日ニ同ジ

九月二十日

平作命第七號(獨混四旅作命第三號)

晴

邊名地

平山隊命令

九月二十日 邊石地

平作命第七號

一旅團八軍ノ重大決心ニ基キ伊江島飛行場建設任務
ヲ第十九航空地區司令官ヨリ繼承シ九月二十日迄ニ之
ヲ完成ス

二隊ハ一部ヲ以テ第六作業隊トナシ本作業ニ參加セシム

陣中日誌用紙

陸軍

ントス

三、高田准尉ハ別紙人員器材ヲ指揮シ第六作業隊長
トナリ九月二十三日伊江島旅團司令部ニ至リ高級部
員ノ指示ヲ受クベシ

四、派遣間ノ給養ハ旅團司令部ヨリ之ヲ受クベシ

五、輸送ニ関シテハ在渡久地曉部隊ト協定スベシ

六、派遣間隊主カトノ連絡ハ電話ニ依ルベシ

七、其他ハ現任務ヲ續行スベシ

隊長 平山大尉

平作命第七號別紙

第六作業隊編成表

隊長 高田准尉

分隊長 佐藤軍曹

牽引車手 松下等兵

平作命第七號
別紙

平日命等十四號

牽引車手 江崎一等兵

同 助手 小林一等兵

同 助手 武曾一等兵

自動車手 小島上等兵

同 助手 森吉一等兵

携行兵器 器械 二式四輪起動自動車 一輛

九二式八燈牽引車(乙) 二輛

輕油 百八十五

宿營材料

服裝 單獨ノ軍曹裝トシ飯盒水筒ヲ携行ス

陣中日誌用紙

陸軍

平日命等十四號

平山隊 日日命令 九月二十日 石口

陸軍准尉 高田由之介

同 上等兵 小島政平

同 一等兵 松野富吉

兵器修理班ニ事務連絡ノ為本二十日ヨリ二泊三日ノ

予定ヲ以テ那覇市大隊本部ニ出張ヲ命ズ

但シ往復共官用自動車ニ依ルベシ

二 自九月二十日 至九月二十五日 間 週 番士官

略 新行橋ニ於テ前日ノ作業ヲ續行ス

一 同日高田准尉以下三名那覇ニ出發ス

隊長ハ新行橋ニ於テ作業ノ中間点檢査ニ現地教育

ヲ實施シタル後大嘉陽ノ八重嶽及満石ノ八重嶽

道及び予備陣地ノ偵察ニ任ズ
現在員隊長以下一〇名

高田准尉以下三名那霸大隊本部ニ在リ
鈴木上等兵、渡邊二等兵、美田部隊ニ在リ
中村伍長及奥村兵長派遣中
山崎上等兵入院中

九月二十日 前日ノ作業ヲ續行ス

曇後雨 八〇〇大隊本部ノ河並技術軍曹、那霸ニ出發ス
現在員隊長以下一〇名

前日ノ如シ

陣中日誌用紙

陸軍

九月二十日 曇時々雨 邊名地

前日ノ作業ヲ續行ス
一三三〇隊長ハ海軍十五加二門ヲ旅團ニ配屬セラレルトノ
内命ヲ受テ軍司令部及海軍トノ連絡ノ為那霸市ニ
出張ス

平日命第五號 平日命第十五號

平山隊日日命令 九月二十日 邊名地

一本職連絡ノ為本二十日ヨリ四泊五日ノ予定ヲ以テ首
里市軍司令部及那霸市海軍第四根據地隊へ出張ス
二本職不在間中隊ノ指揮ヲ河村中尉ニ委任ス
三自九月二十三日間週番勤務

省 略

現在員河村中尉以下九九名
隊長ハ連絡ノ為那霸市ニ出張
高田准尉以下三名那霸ヨリノ歸路ニ在リ

獨混四隊作業
三五號

九月二十三日

曇
邊名地

鈴木上等兵、渡邊二等兵、美田部隊ニ在リ
奥村兵長派遣中

山崎上等兵入院中

口三〇日高田准尉以下四名（内中村伍長）無事歸隊ス
口八日高田准尉以下八名伊江島飛行場作業援助ノ
為出發ス

前日ノ作業ヲ續行ス

現在員河村中尉以下九六名

隊長ハ那霸ニ在リ

高田准尉以下六名伊江島ニ在リ、岩崎中尉ノ區處
ヲ以テ轉壓作業ヲ實施ス

鈴木上等兵、渡邊二等兵、美田部隊ニ在リ

奥村兵長派遣中

陣中日誌用紙

陸軍

山崎上等兵入院中

九月二十四日

晴
邊名地
平作命第八號

前日ノ作業ヲ續行ス

左分隊ノ人員用掩蔽部落盤アリ雨量ノ激シキニ起
因スルモノニシテ取敢ヘズ應急處置ヲ行フ

平作命第八號

平山隊命令

九月二十四日
邊名地

一隊ハ第六作業隊ノ編成裝備ヲ強化セントス

二田丸上等兵、松野一等兵ヲ指揮シ輕油三六疊立ヲ携
行シテ明二十五日出發伊江島ニ至リ高田准尉ノ指揮ヲ

受クベシ

隊長 平山大尉

一七〇日隊長那霸ヨリ歸隊ス

現在員隊長以下九七名



独混留務作業
三五號

九月二十五日

晴

邊石地

高田准尉以下六名伊江島ニ在リ岩崎中尉ノ區處
ヲ以テ第二作業隊ノ拔根作業ニ協力ス
他ハ前日ニ同ジ

前日ノ作業ヲ續行ス

〇七〇〇田丸上等兵松野一等兵伊江島作業援助ニ出發ス
隊長ハ海軍トノ協定ニ基キ午前中海軍砲陣地ノ偵察
ニ任ジ火炮ノ特性上伊野波附近ニ適當ナル地域ナキ爲
歸隊ノ途次旅團作戰主任ニ會ヒ午後軍ノ伊山參謀
ト共ニ芭蕉敷附近ニ於テ陣地偵察ノ歸途海軍
中尾參謀ト會シ相携ヘテ陣地偵察ニ任ジ位置ノ決定ヲ
行フ

一八〇〇旅團ノ作戰主任内田少佐來隊サル
現在員隊長以下九五名

一字附隊

陣中日誌用紙

陸軍

九月二十六日

晴

邊石地

高田准尉以下六名伊江島ニ在リ岩崎中尉ノ區處
ヲ以テ輾壓作業並ニ拔根作業ニ協力ス
本日ヨリ田丸上等兵松野二等兵之ニ参加ス
奥村兵長派遣中
山崎上等兵入院中

一敵ニ作業ヲ午前中トシ午後ハ入浴及休養ヲ實施ス
平日命第十六號

平山隊日日命令

九月二十六日
邊石地

一平日命第十五號第二項ノ日時ヲ本二十一日ヨリ二泊三日
ニ改ム
二本職部隊長會同出席ノ爲来ルニ十八日ヨリ一泊二日
ノ予定ヲ以テ伊江島ニ出張ス
〇七〇〇内田少佐歸隊

二四〇〇山崎上等兵第一八〇三部隊ヨリ治療退院歸隊ス

現在員隊長以下九六名

高田准尉以下八名伊江島ニ在リ前日ノ作業ヲ續行ス

他ハ前日ニ同ジ

九月二十七日

晴

邊名地

前日ノ作業ヲ續行シ一部人員ヲ以テ道路ノ補修工事ヲ實施ス

現在員、前日ニ同ジ

独混田路作命
第三八號

高田准尉以下八名伊江島ニ在リ本日ハ一輛ヲ以テ第三作業隊ノ拔根作業ニ協力ス

陣中日誌用紙

陸軍

九月二十日

晴

邊名地

朝禮ニ際シ隊長左記ヲ口達ス

左記

本日ヨリ當分ノ間夜間作業ヲ中止シ右分隊ノ作業ニ全カヲ集中セントス

八日隊長ハ伊江島ニ於テ開催サレル隊長會同ニ出席ノ爲出發ス(一泊二日ノ予定)

新行橋ニ於テ主力ハ右分隊ノ作業ニ任ジ一部ヲ以テ偽裝作業ヲ實施シ他ノ一部ヲ道路ノ補修ニ充ツ

口ハロヨリ河村中尉ハ古賀少尉ヲ伴ヒ芭蕉敷耐近ニ終日陣地偵察ヲ行フ

土山曹長ハ緊要作業員確保ノ爲役場動員係ニ連絡ヲ行フ

二四〇〇伊江島ニ於ケル高田准尉ヨリ小林一等兵膝座ノ爲九月二十八日武五八二部隊(第一野戰病院)ニ入院

獨混四條作命
第三九號

山字

セル旨報告アリ

現在員 河村中尉以下九五名

隊長ハ伊江島ニ在リ(隊長會同出席)

高田准尉以下八名伊江島ニ在リ全カヲ以テ第三

作業隊ノ拔根作業ニ協力ス

他ハ前日ニ同ジ

九月二十九日

前日ノ作業ヲ續行ス

晴

邊石地

口六〇〇須田一隊兵伊江島ノ作業援助ノ爲出發シ高田
准尉ノ指揮ニ入ル

一二〇〇隊長ハ伊江島ヨリ歸隊ス
部隊長會同ニ於テ受領セル事項中要旨左記拔萃

左記

副官連絡事項

一 戰陣的勤務ニ就テ

陣中日誌用紙

陸軍

二 内務ノ振肅ニ就テ

3. 飲酒ハ度ヲ過サザル様注意ノ事

4. 公用以外民家出入ヲ嚴禁スルト共ニ住民トハ接觸ニ
適切ナル制限ヲ加フルヲ要ス

三 防諜ニ就テ

一 監視ニ就テ

二 情報報告ノ速達ニ就テ

平山隊主勤務者ニ〇〇名ヲ兵團ニ於テ配當セラル

六 兵站給養ニ就テ

③ 居住防濕ノ爲幕舎ニハ出來ルレバ高サ約五〇釐内外ノ
床ヲ作り濠底ニハ割竹等ヲ敷クヲ可トス

一 犯罪予防ニ就テ

敬言戒勤務懈怠犯

賭博犯

情報勤務関係
係雜心事項

後方關係懇
談事項

衛生關係連絡
事項

法務部長懇
談事項

獨混四旅作命
第四口號

一八〇隊長ハ全員ヲ集合セシメ前記要旨ヲ口達セラレ
特ニ防諜ノ方全ヲ強調ス
現在員隊長以下九五名

高田准尉以下九名伊江島ニ在リ(内小林一等兵入院)
全カヲ以テ第三作業隊ノ拔根作業ニ協力シ爾後
第四作業隊ノ輾壓作業ニ協カス
他ハ前日ニ同ジ

九月三十日

平日命第十七號

晴

平山隊日日命令

九月三十日
邊名地

自邊名地

一自十月一日
至十月七日
問週番勤務

省略

二

陸軍上等兵 山崎富司

右ノ者九月十日急性虫様突起炎ノ為球第二八〇三部

陣中日誌用紙

陸軍

隊ニ入院シ同月二十五日同隊ヲ退院シ同月二十六日歸
隊ヲ命ズ

三

陸軍二等兵 須田國雄

本二十九日作業隊ニ連絡ノ為伊江島ニ出張ヲ命ズ

平作命第九號

平作命第九號(獨混四旅作命第四口號)

平山隊命令

九月三十日
邊名地

一旅團ハ今般其ノ守備計畫ヲ改訂セラル

旅團ノ國頭地方守備方針ハ伊江島及本部半島ヲ確

保スルト共ニ國頭郡内ニ策動シ本島南部ノ主作戰ヲ

容易ナラシムルニ在リ

獨混第十五聯隊主力ハ北地區隊 第二歩兵隊主力ハ

南地區隊トナリ渡久地一伊豆味一吳我山一港道ヲ地

區ノ境界トシテ本部半島ノ要地ヲ確保シ且砲兵陣地

ヲ掩護ス

旅團砲兵隊ハ旅團主力主決戦方面ニ於テ敵ヲ撃滅ス
 皆隊ノ任務ハ本部半島複廓陣地（此ヲ得ルハ主陣地）
 内ニ陣地ヲ占領シ敵ヲシテ伊江島飛行場使用ヲ不能ケラシ
 ムルニ在リ

二隊ハ九月二十日ヲ以テ獨混十五聯隊ヨリ配属ヲ解カレ旅團
 直轄ニ復シ旅團新守備計画ニ基キ桃山南側現陣地
 新行橋ヲ速カニ概成セシメ新ニ複廓陣地内ニ構築ス
 バキ新陣地ノ工事ニ着手セントス

三角田伍長ハ現作業要員ヲ指揮シテ作業ヲ續行シ
 十月五日迄ニ放列陣地ヲ概成セシムベシ但シ左分隊砲
 車掩体ノ工事ハ現在ノ程度ニ止ムモノトス

四新井軍曹ハ指揮小隊ノ主力ヲ指揮シ陣地ノ進入進
 出路ノ工事ヲ實施シ十月二日迄ニ之ヲ完成セシムベシ
 細部ニ関シテハ現地ニ就キ之ヲ指示ス

陣中日誌用紙

陸軍

五、小田桐軍曹ハ觀測手ヲ指揮シ芭蕉敷新放列陣地
 （船窪台ト命名ス）附近ノ細部測量ニ任ズベシ
 細部ニ関シテハ現地ニ就キ之ヲ指示ス

六、河村中尉古賀中尉ハ予ト同行シ陣地細部偵察ニ
 任ズベシ

七、新陣地構築作業ノ細部ニ関シテハ別ニ指示ス

隊長 平山大尉

一、八〇〇伊江島ヨリ須田一等兵任務ヲ終了シ歸隊ス
 美田部隊ニ派遣中ナリシ鈴木上等兵渡邊一等兵教
 育終了シ本日歸隊

二、〇〇〇 獨混旅作命第四四號ヲ受領ス

獨立混成第四旅團命令 九一九一八〇〇
 伊江島

一、軍ハ海軍十五種砲二門ヲ予ノ指揮下ニ入ラシメラル

二、旅團ハ配属海軍砲二門ヲ本部半島複廓内ニ陣

獨混旅作命第四四號

地ヲ占領セシメ以テ伊江島飛行場確保ヲ強化セントス

三平山大尉ハ海軍十五糧砲二門ヲ併セ指揮シ假編重砲兵中隊長トナリ前任務ヲ續行スヘシ

四陣地占領其他ニ関シテハ別ニ指ホス

旅團長 鈴木少將

平作命第十號(獨混四旅作命第四號)

平山隊命令

九月三十日一九〇〇

一旅團ハ配屬海軍砲二門ヲ本部半島複廓内ニ陣地ヲ占領セシメ以テ伊江島飛行場確保ヲ強化セントシ

該十五糧砲砲二門ヲ予ノ指揮ニ入ラシメラル

二予ハ獨混四旅作命第四號ニ基キ該海軍十五糧

砲二門ヲ併セ指揮シ假編重砲兵中隊長トナリ

前任務ヲ續行セントス

陣中日誌用紙

陸軍

一字訂正

三、現編成ニ於ケル戰砲隊ヲ戰砲隊第一小隊トナシ海軍十五加ヲ戰砲隊第二小隊トナス
附屬指揮小隊及放列ハ變付ナシ
四、海軍十五加ノ掌握其他細部ニ関シテハ別命ス
五、其他ハ現任務ヲ續行スベシ

隊長 平山大尉

九月三十日現在ニ於ケル概況

九月三十日現在ニ於ケル陣地構築概況左ノ如シ
二〇七高地作美台觀測所ハ觀測掩体輕掩蓋完成シ棲息掩蔽部ハ通路完成本体ノ作業ニ取掛ラントスル時期作業ヲ中止シテ現在ニ至ル

桃山南側新行橋放列陣地ニ於テハ彈丸糧秣掩蔽部ハ概成シ火砲掩砲所ハ右分隊位置ノミ約一〇米掘進ス

旅團ヨリノ内意ニヨリ作美台觀測所ハ放棄シ

一字訂正

列陣地ハ取敢ヘズ現陣地ヲ概成シタル後復廓内ニ選定スル如ク決心シ部署ノ若干ヲ變更セリ
現在員 隊長以下九八名

高田准尉以下八名伊江島ニ在リ(内小林一等兵入院中)

院中)前日ノ作業ヲ續行

奥村兵長派遣中(二八八部隊經理室)

小林一等兵ハ九月二十八日武二五八部隊ニ入院中ナリ